



愛衛だより

<https://aichi-shika.com>

発行人：金森いづみ 発行：公益社団法人愛知県歯科衛生士会

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-5-18 愛知県歯科医師会館内 TEL(052)962-9171 FAX(052)962-9172

「令和6年の診療報酬改定の動向から」

観測史上最も暑い夏を記録した今夏、新型コロナウイルスも変異を重ね重症化率は低下したものの依然感染は収束していない。他方、季節外れのインフルエンザの流行も話題となった。また酷暑は新米や野菜の生育にも大きな影響を与え、市場は品薄で値上がりし家計に大きなダメージを与えている。節約をしながら、健康に留意しこの冬を乗り切りたいものだ。

【令和6年の診療報酬と介護報酬の同時改定】

さて現在、中央社会保険医療協議会において、改定内容の議論が進んでいる（中央社会保険医療協議会（中央社会保険医療協議会総会）厚生労働省（mhlw.go.jp））。背景にあるのは、わが国の超高齢社会の問題。医療・介護のニーズが継続して増加すると予測され、「地域医療構想」「地域包括ケアシステム推進」の名のもと、医療・介護サービスの提供体制の整備を進めている。そのため改定内容はそれらを踏まえたものとなることが予想される。本会も介護予防、在宅歯科診療、地域ケア会議等に関連したさまざまな研修企画、地域における活動の場を経験しながら人材育成を進めていることから、改定結果が歯科衛生士の評価につながることを期待している。7月12日に歯科医療に関する議事次第が公開され、その中に改定内容のポイントと思われる「歯科医療に係る診療報酬上の評価について」10項目が掲載された。歯科衛生士に関連する事項を数点に絞り考察を加えて概説する。

<かかりつけ歯科医機能にかかわる評価>

かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所（以下、か強診）は平成28年度に新設された。施設基準の見直しは毎回おこなわれ、歯科疾患の重症化予防・口腔管理等の評価の充実、歯科訪問診療の歯科衛生士同行の評価、地域保健活動や在宅医療・介護連携に関する取組への評価等であった。今回の資料には「小児の歯科治療に関する要件が設定されていない」と記載があり、今後の施設基準の中に小児のむし歯予防もしくは口腔機能

に関連する要件が組み込まれるのではないかと予想する。これも私たちの活躍が期待される分野である。

一方、現行の施設基準の職員体制は「歯科医師が複数名又は歯科医師及び歯科衛生士がいる。」と明記されているが、か強診において既に主体的な業務を担っている歯科衛生士の必要性および就労定着促進の観点から、この一文を「歯科医師が複数名及び常勤歯科衛生士、又は歯科医師及び常勤歯科衛生士がいる。」と改定することが強く望まれる。今後、会の要望として声を上げていきたい。

<口腔疾患の重症化予防>

歯科診療においてう蝕と歯周病の重症化予防に関する評価として、現在フッ化物洗口やフッ化物塗布、口腔衛生指導や専門的機械的歯面清掃など歯周病安定期治療等が拡充してきている。歯科衛生士による実地指導を評価した歯科衛生実地指導料もあり、重症化予防を推進する側面から今回この指導料の見直しも示唆されている。現行の算定要件として、「プラークチャート等を用いたプラークの付着状況の指摘及び患者自身によるブラッシングを観察した上でのプラーク除去方法の指導等を15分以上実施した場合」となっている。平成22年歯科衛生士の教育課程が3年以上に移行して以来、患者の課題解決を全人的に捉える思考方法「歯科衛生過程」が教育に導入されている背景から、「単なるプラークの除去方法の指導のみ」ではない項目の追加が予想される。患者の効果的なアウトカムを得るには多角的なアセスメント・分析・計画立案・実施・評価が不可欠で簡単な作業ではないことを強調し、新たな評価を期待したい。

例年であれば3月に具体的な点数が入った改定内容が公表されてくる。しばらく厚労省のHPから目が離せない。



副会長 柴田 享子

令和5年度災害対策訓練について

中村 恵奈

当会では、大規模災害時の歯科保健医療支援活動を行うことを想定し「いざという時に動ける歯科衛生士」をめざして3つの訓練を実施している。令和5年度の実施状況を下記のとおり報告する。

1. 《令和5年度愛知県・安城市総合防災訓練》

この訓練は県と安城市が主催で実施、本会は参加機関100団体の1機関として本会災害対策委員会と三河南部支部とで参加した。

- ・日 時：令和5年9月3日（日）午前8:30～正午
- ・場 所：安城市総合運動公園、安城市立安城北中学校

防災啓発活動

- ・来場者157名・体験者39名
- ・内 容：災害時の誤嚥性肺炎予防を目的とした口腔ケアの重要性や防災グッズの中に口腔衛生用品を準備するよう呼びかけ、リーフレット、歯ブラシ、口腔ケアシート等を配布した。『水が無くてもできるお口のケア』として、マウスウォッシュ10mlでの洗口体験を実施した。
- ・体験者の反応：『こんなに少ない量でいいんだ?!』と驚きの声や『少ない量でもスッキリしますね!』など感想があった。

医療救護訓練・身元確認

県・安城市三師会、日赤によるトリアージ訓練、愛知県警察、医師会、歯科医師会指導のもと、検視・身元確認訓練を見学した。災害時の検視の流れ、身元確認のため実際のデンタルチャート記載方法など、各機関の初動作業を実際に見ることができ、災害時の歯科における役割の理解がより深まった。



イオンリテール東海カンパニーのYouTube番組から取材を受けている太田支部長



検視・身元確認訓練を行っている様子



★YouTubeから
ご覧いただけます

2. 《安否確認訓練》

県内で大規模自然災害（地震・風水害等）が発生したと想定し、当会に災害対策本部を設置し、全会員の安否と被災状況の把握を速やかに行うことを目的とした「安否確認訓練」を9月1日から9月7日までの期間実施した。

実施方法は、この期間中に日本歯科衛生士会ホームページの安否確認フォームを活用し、会員自らが安否情報と被災状況を入力し、支部災害担当者が支部単位の安否確認回答内容をLINE掲示板で速やかに災害対策本部へ報告した。回答者は298人、回答率は31.5%であった。

実際に大規模災害が起きた時には、どのタイミングで安否確認を行うのが課題にあがった。また、近年の大雨による被災も想定し目的や支援フェーズに合わせた訓練を検討していく必要がある。

3. 《連絡訓練及びADH災害支援歯科衛生士派遣調整連絡訓練》（ADH：愛知県歯科衛生士会の略）

大規模災害時における歯科保健医療支援活動は、①応急救護活動 ②中長期的支援（災害関連疾病予防に重点を置いた巡回口腔ケア、口腔衛生指導など）の活動がある。今回の訓練では県・安城市総合防災訓練会場からの上記①②の派遣要請（県内派遣）を想定し、9月3日（日）午前9時30分から正午まで同日開催した。

災害対策本部を当会事務所に立ち上げ本部長となった金森会長の指示で、全ての関係者はLINE掲示板で連絡訓練に参加した。また、災害支援歯科衛生士派遣調整連絡訓練は発災から段階別に①と②の派遣調整を行った。その結果回答者（回答率）は①応急救護支援：44名（72.1%）②中長期支援：35名（57.4%）であった。訓練参加者は、理事12名、支部長及び支部災害担当20名、災害対策委員6名、災害支援歯科衛生士登録者61名

参加者の感想



安否状況、被災状況の連絡がLINEに打ち込みではなく、チェックできるような形態だと、確認する側がわかりやすいと思いました。



発災時に貴重な携帯の容量を他の方の返事で使うことで、消耗が早くならないか心配です。同時に皆さんの状況と共に、その地域の様子などを把握できることは良いと思いました。実際の災害ときは、現場の写真を共有するとよいかと思いました。



今回LINE上で訓練でき、訓練の時間も事前にわかっていたので対応の準備が出来ていたが、実際は突然災害が起こることが多いので、色んな事態を想定しないといけないと感じた。



今までと比較にならないリアル感があった

厚生労働大臣許可番号 13-ユ-302400

歯科衛生士の 就職・転職は クオキャリア Quacareer

WEB 求人サイト

就職情報誌

DH 就活フェス

歯科衛生士の「働く」のそばに

経験者向け求人はこちらをチェック!

最新情報はWEBをチェック!

株式会社クオキャリア 〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-46-3 いちご大塚ビル 6F

SUNSTAR BUTLER

口腔粘膜、気になる傷口のケアに
傷口をカバーして保護する
お口の液体絆創膏

バトラー マウスベール お口の液体絆創膏

Mouth Veil Oral Liquid Bandage 液体包帯 一般医療機器

【分類】一般医療機器 【一般名称】液体包帯 【商品名】バトラー マウスベール お口の液体絆創膏
【届出番号】2761X00134000003 【内容量】90mL
※本品は一般医療機器「液体包帯」であり、保険請求はできません。
使用方法、使用上の注意などについては添付文書をご参照ください。

商品についてのご質問へご不明な点は下記へお問い合わせください。

サンスター株式会社
〒569-1195 大阪府高槻市朝日町3番1号
TEL:072-682-4733
FAX:072-684-5669

©登録商標。BUTLERは登録商標です。2021年11月現在

《愛知県歯科衛生士会研修会 ～会員の声を取り入れた研修会への取り組み～》 藤田 未来

愛知県歯科衛生士会は会員からの要望を取り入れた研修会を企画している。その一つの手段として研修会終了後にアンケート調査を実施しているが、昨年度は「インプラント」をテーマとした研修会の開催希望が多かったため、今年度の新企画とした。

講師には日本口腔インプラント学会認定インプラント専門歯科衛生士の河野章江先生を迎えた。多くの症例提示の中では、情報収集のポイントやメンテナンスにおいて工夫している点など、明日からの臨床に活かせる実践的な内容が網羅された研修であった。以下に受講者の感想を紹介する。

受講者の声

- ・インプラントの基礎からメンテナンスについて、経験を踏まえた分かりやすい説明が良かった
- ・高齢者の診療を行っている、インプラントをよく目にするようになり、学び直しが必要だと思い受講した
- ・インプラントに関して、歯科衛生士から学べる機会が少なく感じていたため受講出来てよかった
- ・オンラインでの2時間のライブ配信であったため、時間を有効に使うことができた

受講者は歯科診療所や病院、高齢者施設など、さまざまな分野に勤務する歯科衛生士が参加しており、関心の高さがうかがえた。今後も会員の声を活かして研修会を企画していきたいと考えている。研修会に関する意見や要望があれば、愛知県歯科衛生士会生涯研修委員会 (adhaadha8020@gmail.com) まで連絡いただきたい。

《歯科衛生士離職防止事業 診療所歯科衛生士指導者研修会報告(愛知県委託)》 村田 有希

10月8日(日)、愛知県歯科医師会館において「診療所歯科衛生士指導者研修会」2日目が開催された。午前中は院内のチームづくりをテーマに(株)ToothTooth代表取締役 小柳貴史氏を講師に招いた。新人のモチベーションアップ方策として日常業務内でのスモールトークなど実践的な方法から、人事評価制度やキャリアプランなど組織全体で取り組む内容まで深く考えるきっかけとなった。

午後は当会歯科衛生士定着委員の西尾いづみが講師となり、日本歯科衛生士会作成の新人歯科衛生士育成プランを使用し、その活用方法や個々に合った到達目標時期を見える化するためのグループワークを行った。

講義後、「最近あった職場の離職について」をテーマにグループディスカッションを行った。人間関係、希望の業務ができないこと、予約時間が短いことによる業務負担が離職理由に挙がったが、それらの解決は歯科衛生士のみでは難しいことから、院長をはじめスタッフ全員で考え取り組む必要性を参加者全員で共有した。



グループワーク中の様子

指導者は、自身のキャリア形成も考えながら後進の育成に尽力していくことが重要である。他院の現状や意見を共有しながら考えた一日となった。

はじめて学ぶ歯科衛生士のための 咽頭喀痰吸引マニュアル 呼吸器のリスク管理と実践

谷口裕重・渡邊理沙 編著



咽頭喀痰吸引の基本的な手技のほか、呼吸器にかんするリスク管理の方法についても解説。歯科のために書かれた、はじめてのマニュアルです。本書で適切なリスク管理と実施のための法的解釈を理解し、訪問診療の場で歯科としての専門性を発揮していきましょう！

■B5判/128頁/カラー ■定価 5,500円(本体 5,000円+税10%)
■ISBN978-4-263-42309-7

歯科医院での 実用英会話

第3版
音声DL付



土田和範・廣畠英雄・上沖彰宏
Steven M. Wolfe・笛吹理絵 著

ベストセラーの歯科英会話本が6年振りのリニューアル！どんな診療の場面でも、この1冊があれば大丈夫。時代に合わせてメンテナンスやホワイトニングなどほか、新型コロナウイルス感染症を踏まえた内容も追加され、ますます役立つ内容に！

■B5判/96頁 ■定価 4,180円(本体 3,800円+税10%)
■ISBN978-4-263-44686-7

医歯薬出版株式会社 <https://www.ishiyaku.co.jp/>

～ 障害者歯科診療に携わってきた想い『継続』～

榊原 裕子

現在、私は歯科診療所に勤務しながら、5個所の診療所と契約をし、施設や在宅へ訪問診療を行っている。また豊川市歯科医師会が1987年に開始した障害者歯科診療に立ち上げ時から36年間従事している。

開設当初は障がい者の口腔状態は歯石で歯面が見えない、歯肉の発赤、腫脹、口臭など、今まで見ることもない口腔内に手を入れることを戸惑った記憶がある。ある時歯石除去をしていると大きなかたまりが取れた。

驚いてよく見ると残根上に蓄積した歯石だった。障がい者の口腔内の状態はさまざまな衝撃の連続であった。

翌年歯科医師会の歯科医師と共にボランティアとしてA通所施設へ本人や家族の口腔の意識調査を提案し、歯科健診を兼ねて実施した。そして翌年から豊川市の委託事業となり豊川市障害者歯科健診事業が始まった。コロナ禍で3年間この事業は中止となったが、今年度第33回目が開催された。この事業の特徴は健診後に歯科医師、歯科衛生士、行政職員で健診者に楽しんでもらうためにバンド演奏や講話、寸劇をしてきた。この活動によって障がい者が安心して健診を受けられるようになった。これは長年続けてきた『継続』の力だと思う。笑顔あふれるこの事業は障がい者、従事者も共に心癒される時を過ごすことができる。

障害者歯科診療は継続して受診してもらうことが大事ではあるが、生活環境が変わる中で通院が困難になる場合もある。

その一例として、学校に通うため歯科診療所への転院希望された男児Y君。

私が勤務する歯科診療所へ転院となり、口腔健康管理を続けている。現在はカリエスフリーで管理できている。3歳から携わり現在15歳となる。ブクブクうがいの練習を続けてきて最近ようやく口に含む水の量が増えてきた。今後は頬を動かす練習をしていく。ゆっくりだが着実に成長していく姿を家族と共に喜んでいる。先日修学旅行に行ってきたと、お土産をもらった。何よりの贈り物だった。写真①



写真① Y君の12年の成長

また、交通事故による脳挫傷で全介助になった男性Fさん。当時まだ20代と若く、センターに父親が連れてきていたが、40歳を越えたころ本人、父親共に移動が負担となった為、2016年より在宅訪問歯科診療に切り替えた。目を動かして意思の疎通をしていたが、パソコンへ視線入力の実験をさせた。ある日【さかきばらさん いつもこううけあしてくれてあーりがとう】とメッセージをくれた。一生懸命入力してくれたFさんの思いに目頭が熱くなった。そんな中、両親も高齢となり介護に不安を感じ、昨年障害者施設に入居する事となった。私が月に一度口腔ケアに行っている施設だったため、先日Fさんの口腔衛生管理を行うことができた。写真②

生きていく中で様々なライフステージがあるが、口腔健康管理を継続していくことは容易なことではない。私自身このように継続して携われていることに感謝している。

また障害者診療に関わっていることで私も幸福を与えてもらっている。今後も障害者診療に継続して関わっていけるように、尽力していきたい。

(写真はご本人ご家族に掲載の許可をいただいております)



写真② Fさんとパソコンへのメッセージ

子育て応援団チュウキョ〜くんの すこやかフェスタ2023

加藤和子



歯医者さんの機械を触ってみよう

10月14日(土)・15日(日)日本ガイシホールにて中京テレビ主催「子育て応援団チュウキョ〜くんのすこやかフェスタ2023」が開催され、共催団体として参加した。

この事業は、将来を担う子どもたちがのびやかに成長するため、だれもが笑顔で安心して子育てができるような環境づくりのために、毎年継続的に実施している。

当会では、「家族でお口の健康について考えよう」をテーマに3つの事業を企画した。

「お口の相談コーナー」や「媒体展示」ではペットボトル飲料の砂糖含有量などの説明から、親子で「清涼飲料水の砂糖ってこんなに入っているんだ!」「これからはジュースの飲み方を考えよう!」と会話しているのを耳にして、普段の生活における飲用方法を考える良い機会となった。

「歯医者さんの機械を触ってみよう」展示では、ポータブルユニットのバキューム・3Wayシリンジ・タービン(バー無し)を使用して、歯を埋め込んだ顎模型上で機械操作を楽しく体験した。

2日間で当会ブースへの来場者数は、大人496名・子供573名 合計1,069名と多くの方が訪れた。来場者が歯科衛生士という職業を知り家族でお口の健康を意識する良い機会になった。



お口の相談コーナー・媒体展示

どうぶつつくつくフェア

近藤 三千代

11月3日(金・祝)に名古屋市東山動植物園において、県民への口腔保健啓発活動を目的に本会主催、愛知県歯科技工士会共催でどうぶつつくつくフェアを開催した。

今年度は参加型の「動物の歯 天才クイズ」、「口腔健康啓発媒体展示」を実施。天才クイズでは動物の歯の特徴に絡めて人間の歯について説明した。正解すると歓声で盛り上がり「楽しかった!」「動物も歯は大事なんだね。」などの声を聞くことができた。

展示コーナーでは「甘味飲料のPH・砂糖含有量」「フッ化物配合歯磨剤の紹介」「お口の機能発達パネル」の媒体を展示した。日常生活の中で気を付けてもらいたいことを親子で考えてもらう動機づけとなった。約378名の参加があった

歯科技工士の「石膏で手形を作るコーナー」は子供の成長記録として大切に保管している方が多く、親子には心に残るふれあいの場であった。200名の子供たちの参加があった。

また、今年度は名古屋ユマニテク歯科衛生専門学校の本会学生会員2名の参加があり、歯科衛生士の地域活動の実際を体験する機会となった。



動物の歯天才クイズ

歯科衛生士のこれからの役割

かすみり・おしむら歯科口腔機能クリニック 谷 なおみ

愛知県歯科衛生士会では、歯科衛生士が笑顔でいきいきと、やりがいをもって働ける職場を目指して活動を続けている。このシリーズでは、活動の趣旨に賛同し、歯科衛生士が働きやすい職場を目指している診療所を紹介する。

- かすみり・おしむら歯科口腔機能クリニック
- 労働条件…週休完全2日制 有給休暇完全消費推奨 育児休暇取得者3名(3年間)
 - 社会保険…歯科医師国保・厚生年金・雇用・労災等
 - 教育…教育マニュアル、研修プログラムあり、講習会、学会、歯科衛生士会入会参加補助あり



谷 なおみ 歯科衛生士

当院では、歯科医師、歯科衛生士、歯科助手、管理栄養士、言語聴覚士が勤務しており、患者の生活に寄り添うように努めている。その為、日頃から口腔に限らず色々

な事をみて聞く事を心掛けている。

私自身は、2年前に愛知県糖尿病療養指導士の資格を取得した。糖尿病患者が来院した際には、歯周病の治療だけでなく、お口の健康を通して全身の健康のアドバイスができるようになった。

例えば、過去にはこんな患者も来院した。欠損歯が多く上手く噛めていない糖尿病患者、治療が完了し噛めるようになると、なんでも食べられるようになり、食べる楽しみ喜びが増し生活が豊



かすみり・おしむら歯科口腔機能クリニックのスタッフ

かになった様子だった。一方ではヘモグロビンA1cの上昇も認められた。この経験より口腔の状態が改善される事だけでは、全身の健康管理になっていないと気が付いた。

そこで当院は、患者は担当制で歯科衛生士が医療面接を行い生活習慣についても詳しく聞いている。特に力を入れていることの1つに食生活の把握がある。必要であれば早い段階で管理栄養士が介入し食生活のアドバイスを行い、また、既往歴によっては内科に対診を取り血液検査や病態の把握をしている。そして、当院で聞き取りした生活習慣や口腔内の状態を内科へ共有する。そうする事により、医科・歯科の双方から患者の全身の健康に寄与できると考えている。

日本における糖尿病予備軍は1,100万人とも言われており、歯科にもたくさん、そのような方が受診していると予想される。歯科衛生士と糖尿病療養指導士の知識を活かし、患者の健康観や生活習慣を変えるきっかけ作りは、これからの私の役割だと考えている。とても価値のある役割だと確信し、日々の診療にやりがいを感じている。

お口の要人
LOTTE

止 噛むチカラを、
みんなのチカラに。

 脳とこころ	 からだの健康	 お口の健康
 子どもの発育	 美容	

〈噛むこと情報サイト〉 **止** 噛むこと研究室

<https://www.lotte.co.jp/kamukoto/>

ガムをかんだ後は包んでくずかごへ。



★ 尾張北部支部 「支部研修会・親睦会開催」

清藤 早紀子

9月24日(日)小牧勤労センターにて研修会・親睦会を開催した。「地域で求められる歯科衛生士になる為に今できることは～実践編～」と題し、小牧市歯科医師会の西田泰大歯科医師を講師に迎え、訪問歯科における歯科衛生士の役割や、多職種連携の必要性について学んだ。また実際に吸引器とジェルを用いた「水を使わない口腔ケア」を実習し、効果的に行うための具体的方法について理解を深める事ができた。4年ぶりに行われた親睦会では、研修会の感想や近況報告など情報交換の場となり、終始和やかで楽しく有意義な時間となった。

★ 岡崎支部 「ウェルカムパーティの報告」 市川 真美栄

7月23日(日)岡崎歯科総合センターにて「ウェルカムパーティ」を4年ぶりに開催することができた。令和2年から5年までの新入会員を招待し、新入会員4名、既会員22名の参加となった。アレクシオンファーマ合同会社社員、池上拓巳氏を講師に迎え『低ホスファターゼ症について』のミニ講演会・ヨガインストラクターkinokoさんを講師に『笑いヨガ』『乳がんのセルフチェック』を体験した。最後にランチを楽しみ、参加者全員で充実した時間を共有することができた。



参加者全員笑顔で記念撮影



サロン型オーラルフレイル予防事業の様子

★ 名古屋支部 「サロン型オーラルフレイル予防事業」 川田 佐代子

当支部は、名古屋市の事業である『サロン型オーラルフレイル予防事業』に名古屋市歯科医師会からの委託を受けて従事している。名古屋市内32カ所の高齢者サロンを歯科医師と共に訪問し、RSST測定やEAT-10の聞きとり、口腔体操などを行って、高齢者が楽しく「オーラルフレイル予防」を実践できるよう活動している。活動に興味のある方はnagoya.dha@gmail.comまで。

★ 三河南部支部 「青空の下での活動」

太田 由紀子

10月15日(日)涼やかな秋晴れのもと、刈谷市総合健康センターで福祉・健康フェスティバルが開催された。咀嚼判定ガムやお口の若返りチャレンジブックを配布し歯の大切さを約170名の来場者に伝えた。知立市福祉の里では知立市福祉健康まつりが行われた。災害時に備え、少ない水でのうがいを体験や、準備しておく口腔ケアグッズをリーフレットで説明し約180名の市民に呼びかけた。充実した1日となった。



知立市福祉健康まつり

★ 尾張西部支部 「支部研修会のお知らせ」

近藤 美紀

来たる令和6年1月21日(日)一宮市医師会館2階集団指導室南にて「歯科衛生士として知っておきたい障がい者・高齢者への対応」というテーマで、畑佐学歯科医師を講師に迎え、支部研修会を開催する。

知的能力障害、自閉スペクトラム症、認知症への対応を中心に、障がいのある人、高齢者への理解・対応、障害や病気の正しい知識をわかりやすく講話いただく。歯科衛生士としてスキルの向上や日々の業務にも役立つと考えている。久しぶりの集合型研修会であり、参加者同士の交流や意見交換の場になればと思い、他支部を含め多くの参加者を期待している。参加希望者は別紙の案内にて申し込み方法を確認頂きたい。

★ 三河東部支部「豊川市障害者歯科健診事業」 足立 恭子

10月12日（木）豊川市勤労福祉会館にて豊川市歯科医師会主催「第33回豊川市障害者歯科健診事業」が開催され、市内8施設197名の利用者の健診が行われ、支部会員4名が協力した。健診後に行われるバンド演奏や講話などのアトラクションを楽しみに参加している利用者が多く、スムーズに健診を受けていた。長年の積み重ねにより、笑顔で健診を受けている姿を見ることができた。



染め出し指導の様子

★ 豊田みよし支部 「R5支部研修会」

後藤 智美



研修会の様子

10月8日（日）トヨタ記念病院 町田純一郎歯科医師を講師に迎え「低ホスファターゼ症（HPP）について」をテーマに研修会を開催した。歯科領域でHPPを早期発見できることや、骨粗鬆症についての説明など大変分かりやすい内容で多くの学びを得ることができた。終了後「参加して良かった。」と受講者の満足度も高く、久しぶりに集合して開催できたことを嬉しく思った。

★ 愛知西支部 「久しぶりのランチ交流会」 田中 明子

今回は新型コロナウイルス感染拡大後でやっと会員同士直接会うことができた。少し緊張気味の自己紹介、食事をしながらの交流会は和気あいあいと笑顔で話が弾みとても楽しく会員同士の絆を深めることができた。今後の支部活動をする上でも直接会うということは大切だと改めて学んだ。



ランチ交流会での集合写真

★ 知多支部 「小学校巡回指導」

河村 康子

9月14日と28日に半田歯科医師会主催の半田市歯科巡回指導事業に両日共に4名が参加し、半田市内の小学校で歯磨き指導の授業を行った。高学年を対象に染め出しを実施したが、ブランクコントロールできている児童が多く、歯磨きの習慣が身についていると感じた。

今後も従来から行っているう蝕や歯肉炎、緩衝作用などの知識の教育と、歯磨きについて継続的に指導していくほか口腔機能発達不全を取り上げ指導していくのも必要と感じた。歯科医師会と協力してより良い事業にしていきたい。

★ 尾張東部支部「瀬戸市の大人のオーラルケア教室に従事して」

神村 希久

今年度も9月より瀬戸市内7会場で歯科医師、歯科衛生士、地域包括支援センター職員による大人のオーラルケア教室が始まった。全3回のプログラムにおいて、1回目に口腔機能チェックを行い、それぞれに合った口腔機能向上訓練を提案する。2回目は口腔ケア用品の説明や咀嚼ガムの使用でオーラルフレイル予防の意識向上をはかる。3回目は口腔機能チェックを行い口腔機能向上訓練の成果を確認する。毎年当支部がこの事業を担当しており、従事するにあたって、知識の再確認と情報の更新を行っており、学び直しのよいきっかけになっている。

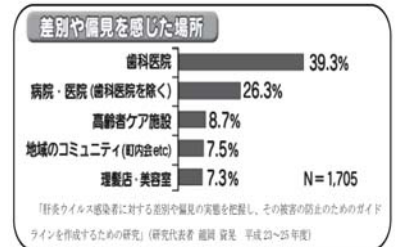
令和5年度愛知県肝炎医療コーディネーター養成講習会

水草 あゆみ

「肝炎医療コーディネーター」とは、肝炎患者等が適切な医療や支援を受けられるよう、肝炎に関する幅広い知識とスキルを持ち、地域に貢献する人をいう。本養成講習会は9月10日(日)愛知県歯科医師会主催で開催され、当会の渡邊理沙副会長が講師の1人として「標準予防策の重要性」について講演した。渡邊講師は「CDC 歯科医療施設における感染予防の手引き」を中心にエビデンスに基づく診療時の具体的な感染対策方法を示した。

このほか、愛知県保健医療局主任 平山達也氏は「愛知県の肝炎政策について」の講演で、感染者を対象にした「差別や偏見を感じる場所」の調査に39.3%が歯科医院と答えた資料を提示した。私たち歯科衛生士が正しい知識を持つことで、患者は安心して安全な医療を享受できる。歯科衛生士の責任は重い。

引用元：厚生労働省研究班 職種の違いを考慮した医療従事者養成課程におけるB型肝炎に関する教育資料の開発研究班(代表：榎本大)作成「これだけは知っておきたいB型肝炎ガイド(医学生/医師・歯学生/歯科医師向け)」平成30年3月発行 資料2_B型肝炎ガイド_医学生向け_最終版 (osaka-cu.ac.jp)



令和5年度愛知県歯科医学大会のお知らせ

愛知県歯科医学大会・中部日本デンタルショーは集合型(一部ハイブリッド)で開催予定です

日時：R5年2月17日(土) 12:00～/18日(日) 9:00～ 場所：名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)

●愛知県歯科衛生士会講演 日時：2月18日(日)12:50～14:10

演題 「歯周基本治療の効果を最大限に発揮するためには」

講師 日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座

日本歯科大学付属病院総合診療科 准教授 関野 愉 先生

●愛知県歯科衛生士会学術大会

★「第17回会員ポスター発表」 日時：2月18日(日)14:30～15:00

●出張 なんでも相談 日時：2月18日(日)10:00～15:30

*愛知県歯科医学大会に関するお知らせは随時ホームページに掲載いたします。

愛知県歯科衛生士会
ホームページ



プロフェッショナルこそ
本物を。



Wetec 株式会社 1-1-1002 水原 4 愛知県名古屋市 052-744-244

愛知県歯科衛生士会 会員の皆様

最新のがん治療を
月払保険料500円で
1億円まで保障する
特約があります！！

がんの治療は、まず標準治療(手術・抗がん剤・放射線)を受けます。標準治療が終了した場合等に、「患者申出療養・評価療養・自由診療等」の最新治療を受ける選択肢があり、治療費は高額になるケースが多いため、それらに備える特約です。

お気軽にご相談ください！

愛知県歯科衛生士会 賛助会員



OLINAS 株式会社
イダオフィス

名古屋市中川区露橋2-26-7

☎052-363-2156



～ Instagram開設！～

公益社団法人愛知県歯科衛生士会と公益社団法人日本歯科衛生士会では、令和5年2月よりInstagramを開設している。Instagramは写真や動画をメインに投稿できるSNS（ソーシャルネットワークサービス）の1つであり、その場ですぐに発信でき、情報をタイムリーに提供できるのが利点である。当会はInstagramを通して研修会の案内や様々な事業の報告を発信している。スマートフォンがあれば、手軽にチェックできるので、ぜひ多くの会員の方に利用していただきたい。

★公益社団法人愛知県歯科衛生士会 Instagram



<愛知県歯科衛生士会 InstagramQR コード>

令和5年10月時点のフォロワー数
140名！皆さん！是非フォローして
ください！



「記念すべき初投稿ではピカリンの 「事業の報告も手軽にチェックできる」
紹介をした」

★公益社団法人日本歯科衛生士会 Instagram



★Instagramの登録方法（スマートフォン）★

- 1、アプリをインストールする
- 2、メールアドレスを入力する
- 3、名前（ニックネーム可）やパスワードなど必要事項を入力する
- 4、メールアドレスの認証を行う⇒「メールアドレスの認証が完了しました」と表示が出ればOK！

一般医療機器 27B2X00325000004

POLISHING PASTE
ポリシングペースト

1STEP **HARD** 1450ppmF

ポリシングペースト 1step ハード
容量：50g

PTC & PMTC用歯面研磨ペースト

ステイン除去から仕上げまで 1step

製品情報
弊社ホームページ

Bee 製造販売元 (株)ビーブランド・メディコーデンタル
資材調達先 大阪市東淀川区西淡路 5-20-19 TEL:(06)6370-4182
作成年月：2022.7 5E004TH03 <https://bee.co.jp/>

● 会 動 向 ● 2023.7/16~11/15

- | | | | |
|-------|--|------------|--|
| 7月16日 | R5年度診療所歯科衛生士指導者(プリセプター)研修会(集合型) | 9月16日 | 日本歯科衛生士会全国病院歯科衛生士連絡協議会 |
| 7月17日 | 災害対策委員会及び支部災害合同会議 | 9月21日 | 総務会 |
| 7月23日 | 愛知県歯科衛生士会研修会 | 9月23日 | 地域包括ケア研修会(尾張地区) |
| 7月24日 | 介護予防に関する市町村支援事業アドバイザー研修 | 9月24日 | 愛知県歯科衛生士会研修会 |
| 7月24日 | 令和5年度第1回愛知県健康づくり推進協議会
歯科口腔保健対策部会 ワーキンググループ | | 尾張北部支部研修会 |
| 7月27日 | DH-RTC 講義 | 9月25日 | 介護予防に関する市町村支援事業アドバイザー研修 |
| 7月30日 | 愛知県歯科衛生士会研修会・DH-RTC 講義 | 9月28日 | 名古屋ユマニテック歯科衛生専門学校地域保健講義 |
| 8月3日 | 県・安城市総合防災訓練に係る第3回総合会議 | 9月29日 | 地域保健委員会 |
| 8月3日 | 防災に関する歯・技・衛・材連絡協議会 DH-RTC 講義 | 10月1日 | 第3回理事会 |
| 8月6日 | DH-RTC 講義 | 10月5日 | 名古屋ユマニテック歯科衛生専門学校地域保健講義 |
| 8月8日 | 歯歯塚供養 | | 令和5年度第2回歯科衛生士就業支援連絡会議 |
| 8月17日 | DH-RTC 講義 | 10月8日 | R5年度診療所歯科衛生士指導者(プリセプター)研修会 |
| 8月20日 | 愛知県歯科衛生士会研修会(集合型) DH-RTC 講義 | | 豊田みよし支部研修会 |
| 8月23日 | 看護協会主催 多職種による「まちの保健室」検討会議 | 10月12日 | 名古屋ユマニテック歯科衛生専門学校地域保健講義 |
| 8月24日 | DH-RTC 講義 | 10月14日・15日 | 中京テレビ子育て応援団
「チュウキョウくんのすこやかフェスタ2023」 |
| 8月27日 | DH-RTC 講義 | 10月15日 | 愛知県歯科衛生士会研修会(オンデマンド) |
| 8月28日 | 介護予防に関する市町村支援事業アドバイザー研修 | 10月19日 | 名古屋ユマニテック歯科衛生専門学校災害対策講義 |
| 8月31日 | 歯科医学大会第1回打ち合わせ | 10月22日 | 地域包括ケア研修会 |
| 9月3日 | 愛知県・安城市総合防災訓練 会員安否確認訓練 | 10月26日 | 名古屋ユマニテック歯科衛生専門学校災害対策講義 |
| 9月10日 | 愛知県歯科衛生士会研修会(オンライン)
愛知県理学療法士会委託研修会
令和5年度愛知県肝炎医療コーディネーター
養成講習会講師 | 10月29日 | 愛知県歯科衛生士会研修会(オンライン) |
| 9月14日 | 第1回健康危機管理歯科保健医療人材育成研修
(HUG訓練及び令和5年度防災対策研修会) | 11月2日 | 名古屋ユマニテック歯科衛生専門学校災害対策講義 |
| | | 11月3日 | どうぶつブクブクフェア |
| | | 11月4日 | 愛知学院大学短期大学部登院式 |
| | | 11月5日 | 愛知県歯科衛生士会研修会 |
| | | | 尾張東部支部研修会 |
| | | 11月9日 | 愛知学院大学短期大学部
リカレント研修センター運営協議会 |

■ 今後の予定 ■ 2023.11/16~2024.3/30

- | | | | |
|------------|---|-----------|------------------------------------|
| 11月16日 | 愛知県知事感謝状及び愛知県歯科医師会会長表彰
並びにウエルネス8020特別表彰式 | 1月21日 | 尾張西部支部研修会 |
| 11月17日 | 病院歯科保健委員会 | 1月25日 | 総務会 |
| 11月18日・19日 | 東海北陸ブロック連絡協議会 | 1月22日 | 介護予防に関する市町村支援事業
アドバイザーフォローアップ研修 |
| 11月21日 | 令和5年度第2回養生校との連絡会議 | 1月23日 | R5診療所歯科衛生士指導者研修会 |
| 11月23日 | 地域包括ケア研修会(名古屋地区)
愛知県歯科衛生士会研修会 | 2月4日 | 理事会・支部長会 |
| 11月27日 | 介護予防に関する市町村支援事業
アドバイザーフォローアップ研修 | 2月6日 | 愛知県健康づくり推進協議会歯科口腔保健対策部会 |
| 11月30日 | 総務会 | 2月11日 | 日衛会長会
愛知県歯科衛生士会研修会 |
| 12月3日 | 愛知県歯科衛生士会研修会
災害歯科保健歯科衛生士フォーラム(東海北陸ブロック) | 2月8日 | 岡崎支部研修会 |
| 12月10日 | 理事会・支部長会 | 2月12日 | 日衛歯科衛生推進フォーラム |
| 12月17日 | 愛知県歯科衛生士会研修会 | 2月17日・18日 | 愛知県歯科医学大会 |
| 12月25日 | 介護予防に関する市町村支援事業
アドバイザーフォローアップ研修 | 2月25日 | 三河南部支部研修会 |
| 1月11日 | 選挙管理委員会 | 2月26日 | 介護予防に関する市町村支援事業
アドバイザーフォローアップ研修 |
| 1月14日 | 愛知県歯科衛生士会研修会
愛知県小児保健協議会理事会及び学術大会 | 2月28日 | R5診療所歯科衛生士指導者研修会 |
| 1月21日 | 知多支部研修会 | 3月3日 | 災害対策研修会 |
| | | 3月10日 | 県民シンポジウム(予定) |
| | | 3月25日 | 介護予防に関する市町村支援事業
アドバイザーフォローアップ研修 |